

横浜市□□□□□バリアフリー基本構想 教育啓発特定事業 事業計画書（案）

事業者名	○○○○株式会社		
担当部署	○○部○○課 Tel：○○○-○○○-○○○○		
1. 特定事業の対象及び実施内容		2. 事業実施予定期間等	
	事業対象	実施内容	着手 完了
①	職員	お客様へのサービスの質向上と 駅係員の能力向上を目的とした 「サービス介助士」の資格取得研 修の実施	令和○年度 令和△年度
②	駅利用者	エレベーターや車両の優先席の 適切な利用について広報啓発活 動の実施	実施中 継続して実施
③	市民	障害者への理解を深めるため、障 害者週間等でポスターを展示	令和○年度 継続して実施
④	小学生	学校と連携して、障害者の疑似体 験を行うバリアフリー教室を開 催	令和○年度 令和△年度
⑤			
<p>3. 事業の実施に際し配慮すべき重要事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーや研修の開催に当たっては、担当者自身が心のバリアフリー、障害の社会モデル、各障害の特性等を理解している必要がある。 ・バリアフリー教室は「疑似体験の提供」を重視するあまり、単に「楽しかった」といった感想にとどまることがないように、事前・事後に講義の時間を設ける。 ・広報啓発は、どのような方が各種施設や設備を必要としているのか等の趣旨を周知することで、理解促進や意識の醸成を図る。 			
<p>4. その他</p> <p>添付書類等（事業に関する写真等）</p>			
<p>5. 関係機関等との意見聴取について</p> <p><input type="checkbox"/> 意見聴取済み <input type="checkbox"/> その他（ ）</p>			